

# 令和 2 年度事業報告書

(令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日)

社会福祉法人 兵庫盲導犬協会

## 事業部門

### I 盲導犬貸与事業

視覚障害者の安全で自由な歩行を図り、盲導犬を貸与するため、次の事業を行った。

兵庫県在住の男性 1 名(代替)、大阪府在住の男性 1 名(代替)、高知県在住の男性 1 名(新規)に貸与した。

### II 社会参加訓練事業

盲導犬使用者及び使用予定者に対する歩行、及び視覚障がい者が社会に参加するため、次の訓練を行った。

- ① 盲導犬貸与希望者に対する面接を 9 件行った。
- ② 盲導犬使用者のフォローアップとして 14 名、延べ 35 回 67 時間程度の歩行訓練指導及び相談を行った。
- ③ 盲導犬使用者及び盲導犬希望者の研修会「第 15 回ワンダフル会」を開催予定だったが、コロナ禍のため、中止した。

### III 盲導犬育成事業

盲導犬を育成するために、次の事業を行った。

- ① 繁殖  
盲導犬候補犬及び繁殖犬確保の為、繁殖事業において協力関係の AGBN(ASIA GUIDE DOGS BREEDING NETWORK)実務者会議に参加し、国内外の盲導犬育成施設及び優良な犬を保有するブリーダーとの交流を行った。  
盲導犬候補犬確保を目的とし、当協会で生まれたパピー頭数 4 頭。  
(交配件数は 3 回、内 3 回出産した。)  
他協会より、計 2 頭譲り受けた。
- ② パピーの育成  
令和 2 年度は、14 頭の子犬をパピーウォーカーに委託し、15 頭の子犬の委託を修了した。  
パピーウォーカーに対して、巡回指導を計 92 回、併わせて電話での指導を行った。
- ③ 盲導犬候補犬の訓練  
盲導犬候補犬の訓練において稟性・健康評価ならびに定期的な訓練評価を実施し、適性

のある犬に対し候補犬の訓練を行う。適性のない犬の中で PR 犬として活用できる犬を選定し、啓発活動用に訓練を実施した。

④ キャリアチェンジ犬

広告媒体などを積極的に活用し、キャリアチェンジ犬譲渡希望者を継続的に募集し、確保に努め、キャリアチェンジ犬 2 頭を譲渡した。

⑤ リタイア犬

広告媒体などを積極的に活用し、リタイア犬譲渡希望者を継続的に募集確保に努め、リタイア犬 6 頭を譲渡した。

犬舎状況(令和 3 年 3 月末時点)

活動盲導犬 14 頭/ 累計 70 頭

協会所有犬	頭数
訓練犬	9
繁殖犬	15
パピーウォーカー委託中	14
PR 犬	4
その他 (キャリアチェンジ、リタイア待ち)	3
合 計	56

譲渡犬	今期頭数	累計頭数
リタイア犬	6	87
キャリアチェンジ犬	2	207

#### IV 盲導犬歩行指導員、盲導犬訓練士および職員の研修

- ① 認定NPO法人全国盲導犬施設連合会の歩行指導員資格認定
- ② 盲導犬訓練士学科試験 4 名合格した(8 月、12 月の計 2 回実施)
- ③ 職員を次の研修会に派遣し、資質向上を行った。
  - ・神戸ロイヤルグルーミング学院の研修に 1 名 5 回実施
  - ・導犬育成ジャパンセミナーオンラインに 4 名 1 回実施
- ④ 元協会職員の山本氏をアドバイザーとして招き、訓練士育成のサポートをお願いした。

## V 盲導犬啓発普及事業

盲導犬の必要性について社会全般への啓発を図り、盲導犬育成を推進するため、次の事業を行った。

- ① 盲導犬の必要性について、個人(6件)に対して、盲導犬の体験歩行を実施し、盲導犬貸与希望者を募るとともに広報誌「ワンダフル通信」の音声版の継続発行を通して、盲導犬に関する情報提供を行った。
- ② 今年度はコロナ禍の影響で実施件数は例年より少なかったが、施設見学会や講演、各種イベントに参加するとともに、啓発資料の貸出しを次の通り行った。

イベント活動	計	9回
施設見学会	計	2回
特別見学会	計	0回
学校講演	計	76回(神戸市56校、姫路市8校、加古川市4校、その他8校)
一般講演	計	2回
資料(啓発パネル・DVD)の貸出し回数		2回
- ③ イベントや講演時、自動販売機・募金箱設置協力の呼びかけを行うとともに、企業や労働組合の社会貢献等に関する企画を提案し、正しい理解の啓発とともに支援の獲得に努めた。
- ④ 街頭募金活動  
神戸、姫路などで計17回実施した。
- ⑤ 広報誌「ワンダフル通信」を年4回(4月・7月・10月・1月)発行。  
視覚障がい者向けの音声版「ワンダフル通信」発行。  
9月に完成した新ホームページの更新を随時行い、協会のイベントや情報を発信した。
- ⑥ 啓発用資料等の充実を図り、渉外用協会紹介3つ折パンフレットとサンキューカードの配布に努めた。また盲導犬チャリティーグッズの新商品開発を行い、啓発活動で紹介し寄付を募った。(クリアファイル、マスクingtテープ、一筆箋、、肉球型アクリルたわし)
- ⑦ 新聞・ラジオ等の取材を積極的に受け、ネット、紙面記事となった。  
また、Facebook、Instagram等で情報発信を積極的に行った。  
7月にはコープこうべの社内向け盲導犬啓発ビデオの作成に協力した。
- ⑧ 「第20回国際盲導犬デーin神戸」と「慰霊祭」  
新型コロナウイルス感染のため、中止した。

## VI 関係団体協力事業

- ① 神戸市西区ボランティアセンターと連携するとともに、定期的にメディア・広報誌にてボランティア募集情報を発信し、ボランティアの安定的な確保に努めた。
- ② 国際盲導犬連盟の正会員として、施設環境を常に国際レベルの基準に保つよう、定期的に見直し・修繕を行うよう努めた。
- ③ 認定NPO法人全国盲導犬施設連合会、AGBN、その他補助犬団体との相互協力を行った。

## VII 相談事業

- ① 盲導犬ユーザーからの相談や苦情、一般市民からの盲導犬に関する相談や苦情に対して、迅速に対応した。
- ① 盲導犬ユーザー及び盲導犬の社会受容の推進のため、行政や関連団体と連携しながら調査及び研究を実施し2月のジャパンセミナーで発表した。

## 管理部門

### (1) 個人会員・団体会員の増強

年4回広報誌「ワンダフル通信」を通じて情報発信を行い、盲導犬育成事業への継続的な支援をお願いするとともに、安定的な事業運営の為、イベントや講演等で新規会員入会の働きかけを行った。

新規会員数 38名

### (2) 寄付支援者の増強

ご寄付いただく新たな方法としてクレジットカード決済(CANPAN 決済サービス)を始めた。1000円～10000円の金額を用意した他、マンスリー会員(500円、1000円)にも登録でき、好きな時にご寄付いただけるようになった。

### (3) 募金箱設置先の拡大

新規募金箱設置件数 69件

募金箱交換件数 1091件

募金箱設置先内訳(2020年度)

新規設置	69件
交換済	1091件
先のばし	80件
フェニックス絆様にて交換	46件
そのだライオンズクラブ様にて交換	50件
振込	27件
交換できていない(移転済、連絡不可等)	198件
合計	1561件

(4)街頭募金の定期的実施

協会募金活動ボランティア、高等学校やライオンズクラブ、企業等と協力して安定的な事業運営の為の募金活動を行った。

(5)自動販売機設置の拡大

新規自動販売機件数 2件  
自動販売機設置件数 39件(令和2年3月31日現在)

(6)クラウドファンディング挑戦

盲導犬の医療費を確保する目的で3月15日～4月30日(47日間)までREADYFORのサービスを使いクラウドファンディングを行い目標の500万円を達成することができた。

(7)ボランティアの養成

盲導犬育成事業への支援ボランティア(事務及びイベント関係)の確保とその有効活用を図るためグループウェアの準備中。

(8)その他、目的を達成するために会議を行った。

毎月上旬に全体会議、貸与委員会会議を行った。  
第3火曜日に犬舎会議、毎月上旬に事務局連絡会を開催し、効率的な組織運営や資金獲得に向けて職員の相互理解、意識を高めて目的に向けて活動するよう努めた。  
それ以外にも随時、CC犬、R犬譲渡委員会会議、盲導犬貸与要綱検討会議、助成金ミーティング、中山サテライトオフィス準備ミーティング、ボランティア関連会議を行った。

(9)職員のスキルアップや技術の向上を図るための研修に参加

- ソーシャルスキル研修
- 視覚障害者就労支援研修
- 視覚障害ガイドヘルパー養成研修

## 施設整備

(1) ボランティアの協力を得て、定期的にドックランや協会周辺の草刈りをおこない、環境美化と犬たちの安全な訓練のための環境整備をおこなった。

更に下記の助成金を活用し各種備品を購入した。

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| ◦ 木口福祉財団          | ジアイーノ 3 台 (49 万円)      |
| ◦ 兵庫県共同募金会        | 防災カーテン (18 万円)         |
| ◦ 西区赤い羽根地域ささえあい助成 | 草刈り機他 (12 万円)          |
| ◦ NHK 歳末たすけあい義援金  | 防災ロールカーテン、ブラインド (14 万) |
| ◦ 長谷川福社会          | ホール用テーブル、椅子 (44 万)     |